

「新やまなしの教育振興プラン」評価指標 点検・評価表

No	担当課	指標の概要	基準値	H30年度の 目標値	H26年度の 実績値	進捗率 (%)	今後の方針
【基本方針1】 世界に通じ、社会を生き抜く力を育成します							
1	義務教育課	【キャリア教育・職業教育の充実】 キャリア教育に関する年間指導計画を作成している学校の割合	(H24)	小 100.0 %	小 93.0 %	81.1	○指導計画の整備が進む中で、各校における児童生徒の見取りや評価を通して、指導計画の改善や見直しにも取り組んでいく。
			小 63 %	中 100.0 %	中 87.0 %	74.5	
3	高校教育課	【キャリア教育・職業教育の充実】 各体験プログラムの「生徒評価シート」において「有意義であった」と回答した生徒の割合	(H24)	高 90.0 %	高 96.0 %	106.7	○引き続き、キャリア教育・職業教育の充実を図る。
4	高校教育課	【キャリア教育・職業教育の充実】 工業系高校2・3年生の技能検定等の資格取得者延べ人数の割合	(H24)	高 65.0 %	高 69.0 %	136.0	○新たに長期企業実習や先端技術実習を盛り込むなど、これまでの取組を一層充実させる。
5	義務教育課	【伝統・文化に関する教育の推進】 郷土学習実施状況調査における郷土学習教材を活用して郷土学習を実施している学校の割合	(H24)	小 100.0 %	小 100.0 %	100.0	○新たな郷土学習教材の発行に向けた取組を進めるとともに、全ての学校が郷土学習を実施している状況が維持できるよう、引き続き、児童生徒や教職員の郷土学習への意識を高めていく。
			小 96 %	中 100.0 %	中 100.0 %	100.0	
7	高校教育課	【伝統・文化に関する教育の推進】 「山梨に生きる」活用状況アンケートにおける教材「山梨に生きる」を活用している高校の割合	(H24)	高 80.0 %	高 52.6 %	-251.3	○広く地域の伝統・文化への理解を深める実践事例を収集し、好事例を紹介するなどして、伝統・文化に対する教育の充実を図っていく。
8	義務教育課	【情報教育の充実とICT環境の整備】 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」における児童生徒のICT活用を指導する能力を持つ教員の割合	(H24)	小 70.0 %	小 70.3 %	106.0	○各学校の実態や規模に応じた指導・支援についての周知徹底を、合同指導主事会議や管理職研修会を通して行っていく。
			小 65.0 %	中 70.0 %	中 61.7 %	-5.1	
10	高校教育課		(H24)	高 75.0 %	高 70.1 %	58.8	○校内研修会の実施要請、指導主事の教科訪問時におけるICT活用例の紹介、総合教育センターにおけるICT研修などの積極的な受講、教科情報部会における指導方法の研修会開催などの取組をより充実させていく。
11	義務教育課	【情報教育の充実とICT環境の整備】 「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」における情報モラルなどを指導する能力を持つ教員の割合	(H24)	小 80.0 %	小 83.2 %	194.1	○合同指導主事会議において、学校における教育の情報化の実態について情報提供するとともに、各指導主事が学校訪問する際、各学校に情報モラル教育の充実を依頼していく、
			小 76.6 %	中 80.0 %	中 75.4 %	37.0	
13	高校教育課		(H24)	高 80.0 %	高 72.4 %	33.3	○校内研修会の実施要請、指導主事の教科訪問時での情報モラル教材や指導事例の紹介、総合教育センターの情報モラルに関する研修などの積極的な受講の呼びかけ、教科情報での情報モラルに関する研修会の実施などの取組をより充実させていく。
				高 68.6 %			

「新やまなしの教育振興プラン」評価指標 点検・評価表

No	担当課	指標の概要	基準値	H30年度の 目標値	H26年度の 実績値	進捗率 (%)	今後の方針
【基本方針2】 確かな学力と自立する力を育成します							
14	義務教育課	【基礎的・基本的な知識・技能の習得の推進】 【思考力・判断力・表現力等の育成】 全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙における「国語と算数・数学の勉強は好きだ」という質問に対して「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と答えている児童生徒の割合	(H25) 59.4 %	65.0 %	61.7 %	41.1	○学力向上推進事業を進めるとともに、研修会をさらに充実させ、指導力の向上を図っていく。
15	総合教育センター	【言語活動の充実】 言語活動の充実に関わる教員の研修会のアンケートにおける満足度（有用感）の割合	(H24) 93.9 %	96.0 %	94.8 %	42.9	○授業改善のより一層の進展につなげられるように、研修内容の改善・充実を図っていく。
16	高校教育課	【言語活動の充実】 「山梨県高等学校教育研究会学校図書館部会」で毎年出している「学校図書館白書」の「図書館利用統計」のうち、図書館の授業利用時間数	(H24) 県立高校 30校の平均 100 時間	県立高校 29校の平均 120 時間	県立高校 29校の平均 112 時間	60	○ビブリオバトルや授業での図書館活用などを一層推進する。
17	高校教育課	【理数教育の充実】 参加生徒のアンケートにおいて、「科学への興味関心が高まり、今後の学習意欲が向上した」と回答した生徒の割合	(H24) 高 92.1 %	高 95.0 %	高 85.7 %	-220.7	○生徒たちの興味関心及び科学的探究心が更に育つよう充実した大会を目指す。
【基本方針3】 豊かな心と自己実現を図る力を育成します							
18	義務教育課	【読書活動の充実】 「国語力・読解力育成の取組状況に関するアンケート調査」における児童生徒1人当たりの学校図書館からの貸出冊数（1ヶ月平均）	(H24) 小中 6.6 冊	小中 7 冊	小中 6.6 冊	0	○読書活動推進校の取組例を紹介するなど、積極的な読書活動への取組を促す資料を見直し、さらに充実したものにす。
19	義務教育課	【いじめ・不登校対策の充実】 「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」における公立学校のいじめの解消率	(H24) 小中 95.4 %	小中 97.0 %	小中 97.9 %	156.3	○管理職研修会、生徒指導主事研修会等の機会に、いじめを認知した際の対応について、「いじめを起因とする不登校」対応と併せて、適切ないじめ対応についての周知を図る。 ○スクールカウンセラー等による教育相談体制の充実を図る。
20	高校教育課		(H24) 高 92.9 %	高 95.0 %	高 95.0 %	100.0	
21	義務教育課	【いじめ・不登校対策の充実】 「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」における公立学校の不登校児童生徒の再登校率	(H24) 小中 21.9 %	小中 25.0 %	小中 31.5 %	309.7	○不登校の解消に向けて地域や小中の連携の在り方について説明し、小中連携の更なる推進を図る。 ○様々な教育環境の改善に向けて、スクールソーシャルワーカーの活用による効果的な相談支援の充実を図る。
22	高校教育課		(H24) 高 41.9 %	高 45.0 %	高 32.1 %	-316.1	

「新やまなしの教育振興プラン」評価指標 点検・評価表

No	担当課	指標の概要	基準値	H30年度の 目標値	H26年度の 実績値	進捗率 (%)	今後の方針
【基本方針4】健康で豊かな生活を営むことができる「やまなしスポーツ」を創出します							
23	スポーツ 健康課	【子どものスポーツ機会の充実】 「山梨県新体力テスト・健康実態調査」における授業以外でほとんど毎日（週3回以上）、運動やスポーツを実施している小学生（4・5・6年生）の割合	(H24)				○継続して事業に取り組んでいく。
24			男 59.3 %	男 65.0 %	男 57.8 %	-26.3	
			女 34.1 %	女 40.0 %	女 33.0 %	-18.6	
25	スポーツ 健康課	【ライフステージに応じたスポーツ活動の推進】 1年間に一度もスポーツをしない者の割合	(H24)				○引き続き、県政モニターによる運動スポーツに関する意識調査を行い、協議会をはじめ各種研修会や啓発資料を通じて還元していく。
			40.5 %	20.0 %	22.4 %	88.3	
26	スポーツ 健康課	【健やかな体の育成】 「山梨県新体力テスト・健康実態調査」における朝食を毎日食べる子どもの割合 小学6年 中学3年 高校3年（全日制）	(H24)				○学校教育活動全体を通して食に関する指導を行っていくとともに、家庭や地域とも連携して食育を推進していく。
27			小・男 91.1 %	小・男 95.0 %	小・男 90.4 %	-17.9	
28			小・女 91.7 %	小・女 95.0 %	小・女 92.1 %	12.1	
29			中・男 85.7 %	中・男 90.0 %	中・男 85.4 %	-7.0	
30			中・女 87.5 %	中・女 90.0 %	中・女 84.7 %	-112.0	
31			高・男 79.7 %	高・男 85.0 %	高・男 82.6 %	54.7	
			高・女 85.8 %	高・女 88.0 %	高・女 86.3 %	22.7	
32	スポーツ 健康課	【競技力の向上】 国民体育大会における 天皇杯900点 順位20位台	(H24)				○早期の情報収集からの早期強化を図っていく。
33			751 点	900 点	892 点	94.6	
			41 位	20 位台	29 位台	57.1	
【基本方針5】一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の充実に向けて取り組みます							
34	新しい学校 づくり推進 室	【特別支援学校における支援体制の整備】 県立特別支援学校高等部の 新卒生徒の就職率	(H24)				○職業教育の更なる充実を図るとともに、新たな企業開拓を進め、現場実習を通して生徒の理解と雇用の啓発を図る。
			22 %	40.0 %	22.5 %	2.8	
35	新しい学校 づくり推進 室	【就学前・小・中学校、高等学校における特別支援教育の充実】 一人ひとりの児童生徒の教育的ニーズに応じ、関係機関が連携して適切な指導を行うための「個別の教育支援計画」を作成している学校の割合	(H24)				○「個別の教育支援計画」の作成している学校の割合は、順調に進捗していることから、今後も「個別の教育支援計画」の有効性を研修会等の機会を通じて周知していく。
36			小 78 %	小 90.0 %	小 82.1 %	34.2	
37			中 78 %	中 90.0 %	中 88.6 %	88.3	
			高 6 %	高 30.0 %	高 30.3 %	101.3	
38	新しい学校 づくり推進 室	【教員の専門性の向上】 小・中・高等学校の全教員について、特別支援教育に関連した研修会及び講習会を受けた割合	(H24)				○総合教育センターと協力しながら研修内容を周知していく。今までに研修会を受けたことのない通常学級の担任を対象とした研修会を引き続き計画する。
39			小 72 %	小 90.0 %	小 76.7 %	26.1	
40			中 58 %	中 90.0 %	中 57.0 %	-3.1	
			高 46 %	高 90.0 %	高 57.6 %	26.4	
【基本方針6】子どもたちが安全に安心して学ぶことができる教育環境づくりに取り組みます							
41	義務教育課	【学校運営システムの充実】 教育活動に係る自己評価に対する学校関係者評価を実施・公表している学校の割合 （高校は100%達成済み）	(H24)				○学校に対して学校関係者評価の実施とその公表、また実効性の高いものにしていくように指導助言を行う。
42			小 88 %	小 95.0 %	小 97.2 %	131.4	
			中 86 %	中 95.0 %	中 94.1 %	90.0	

「新やまなしの教育振興プラン」評価指標 点検・評価表

No	担当課	指標の概要	基準値	H30年度の 目標値	H26年度の 実績値	進捗率 (%)	今後の方針
【基本方針7】 すべての子どもが生き生きと学ぶことができる質の高い魅力ある学校づくりの実現を目指します							
43	高校教育課	【教員の資質能力・実践的指導力の向上】 (独)教員研修センター主催の研修及び県内企業研修に参加した専門学科の教員数(延べ数)	(H24) 252 名	270 名	275 名	127.8	○企業や関係機関と連携し、教員自身の資格取得や、生徒の資格取得に向けた指導力向上に資する研修の機会を増やしていく。
44	高校教育課	【異校種間交流・連携の推進】 教員や生徒による小中学生への授業等を実施している高校の割合	(H24) 75 %	90.0 %	77.4 %	16.0	○中学校へのシラバス(授業計画)等の配付も引き続き行う中で、指導内容等の相互理解を図っていきながら連携強化につなげていく。
【基本方針8】 家庭・地域・学校が連携した教育の実現に取り組みます							
45	義務教育課	【幼児教育の充実】 保育所や幼稚園等との子ども同士の交流活動と教職員の交流を行った小学校の割合	(H24) 89.6 %	95.0 %	91.0 %	25.9	○未実施であった学校や園、地理的な条件等によって、交流が難しい学校への個別な指導や支援を行っていく。
46	社会教育課	【家庭教育支援の充実】 子育て支援リーダー・ステップアップ講座等の修了者数	(H24) 149 人	350 人	218 人	34.3	○より多くの市町村に受講生の推薦を依頼していく。
【基本方針9】 生涯にわたり学び続けることができる環境づくりの実現に取り組みます							
47	生涯学習文化課	【多様な学習機会の提供及び生涯学習推進体制の充実】 生涯学習推進センターの利用者数	(H24) 15,997 人	17,000 人	21,904 人	588.9	○講座等の題材や中身を充実させることにより、講座受講者の更なる獲得を図っていく。
48	社会教育課	【生涯学習環境の充実】 山梨県図書館情報ネットワークデータ件数	(H24) 4,747,264 件	5,223,000 件	4,965,650 件	45.9	○引き続き、県民の利便性を高め、生涯学習環境の充実を図っていく。
【基本方針10】 県民一人ひとりが豊かな人生を送るための文化芸術の振興を進めます							
49	生涯学習文化課	【文化芸術活動への支援】 県民の文化芸術活動の発表及びその鑑賞の場である県民文化祭への参加者数	(H24) 241,796 人	245,000 人	331,681 人	2805.4	○平成26、27年度の事業規模を縮小させることなく、開催していく。
50	高校教育課	【文化芸術に親しむ機会の充実】 文化部の活動を充実させるために行われている高校芸術文化祭への参加人数(延べ数)	(H24) 23,000 人	24,000 人	20,681 人	-231.9	○県高等学校芸術文化祭のテーマ部門への参加、文芸部門への応募などを呼びかけ、生徒の芸術文化祭への参加意欲を高めるよう努める。
51	学術文化財課	【文化財の保存と継承】 平成26年度以降、新たに指定となった県内の国・県指定文化財の件数	-	25 件	5 件	20.0	○引き続き、指定候補物件について、新規指定に向け、「国・県文化財指定、解除等候補一覧」に基づき、計画的に調査等を実施し、指定文化財の増加に努める。